

オープニングセレモニー次第

オープニングアクト 10:00～

- (1) 主催者挨拶
- (2) 事業概要説明
- (3) 来賓祝辞
- (4) 来賓紹介
- (5) 感謝状贈呈
- (6) ネーミングライツ・パートナー紹介
- (7) くだまるモニュメント紹介
- (8) 地元幼稚園児による歌・ダンスの披露
- (9) テープカット

※開園は10:30の予定です。



下松市役所
建設部都市政策課
〒744-8585 山口県下松市大手町三丁目3番3号
TEL 0833-45-1857

祝

恋ヶ浜クナイパーク (恋ヶ浜緑地公園)

オープニングセレモニー



日時 令和7年3月23日(日)
午前10時から
場所 恋ヶ浜クナイパーク
遊具広場前



事業概要（恋ヶ浜緑地公園整備事業）

恋ヶ浜緑地公園は、市街地南東に位置し、1980年（昭和55年）に緩衝緑地として整備されました。開園から40年以上が経過し、施設の老朽化がみられるとともに、植栽した樹木が大きく成長し、公園内の見通しや日当たりが悪く、防犯面や安全面の課題が指摘されていました。

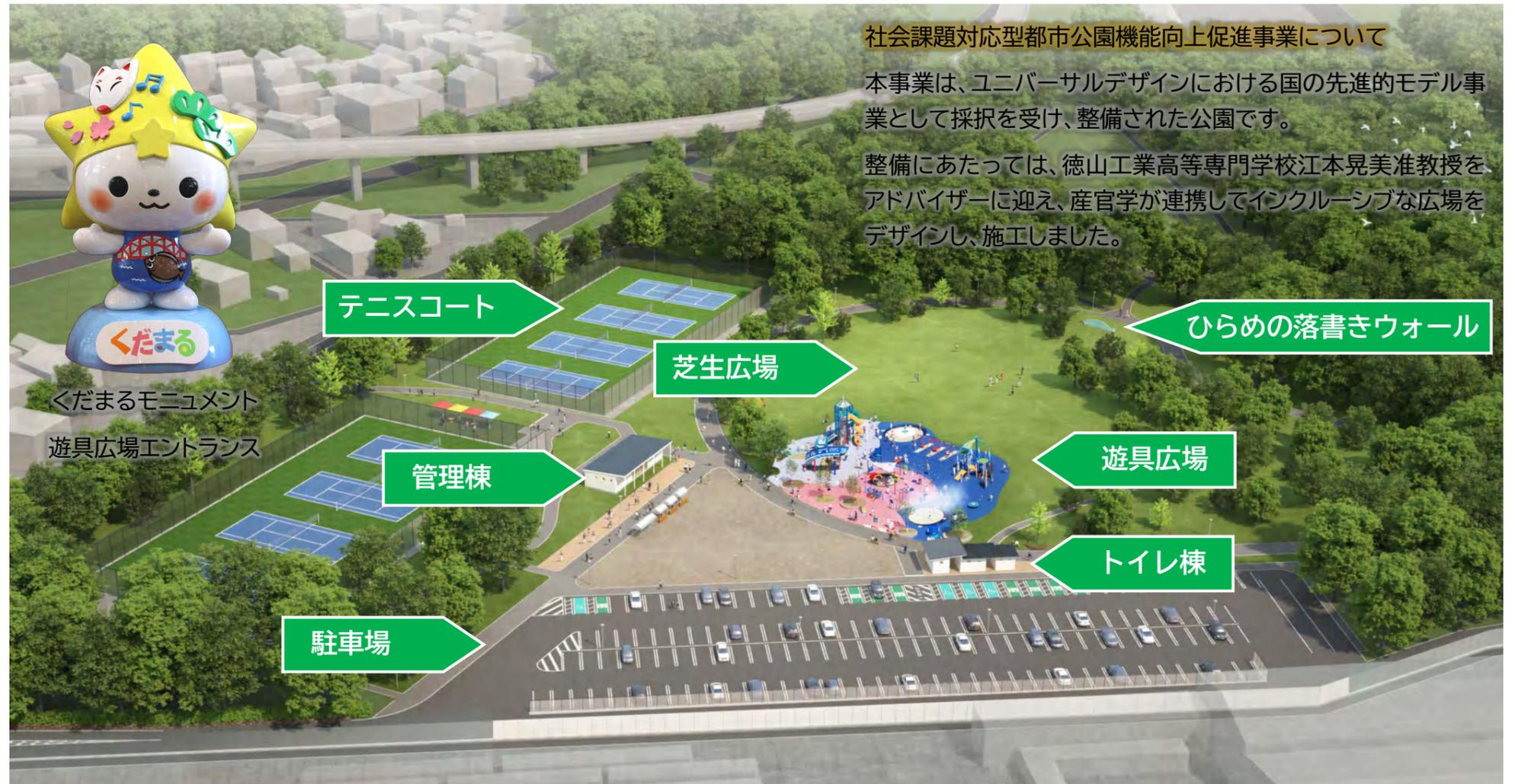
豊井地区の新たなまちづくりの一環として、誰もが安全・安心・快適に利用できる地区の基幹公園として再整備しました。

総事業費：6億4千万円

※うち、国庫補助額 約2億8千万円

整備内容	実施設計	約2千万円
	遊具広場	約2億1千万円
	管理棟	約9千万円
	トイレ棟	約6千万円
	駐車場・園路・その他施設	約2億6千万円

事業期間：令和4年度～令和6年度



社会課題対応型都市公園機能向上促進事業について

本事業は、ユニバーサルデザインにおける国の先進的モデル事業として採択を受け、整備された公園です。

整備にあたっては、徳山工業高等専門学校江本晃美准教授をアドバイザーに迎え、産官学が連携してインクルーシブな広場をデザインし、施工しました。

駐車場は、最大148台（大型バス2台含む）の駐車が可能となり、整備前の34台から大幅に駐車台数を確保しています。駐車場148台のうち、山口県障害者等専用駐車場を8台、車いす専用駐車場を4台確保し、様々な人が利用しやすい施設となりました。また、駐車場を整備することで、広域避難場所として、より多くの方の避難が可能となりました。



年齢や障害の有無にかかわらず、多様な特性のある利用者が安全・安心・快適に利用できるよう、様々な遊びの要素を取り入れたインクルーシブな広場です。

公募型プロポーザルを実施し、提案のあった3社の中から、アンケート調査及び審査委員会による審査の結果、内田工業株式会社を最優秀提案者と決定し、事業を進めました。



管理棟は、様々な利用を想定し、授乳室や救護室として利用可能な多目的室をはじめ、ベビーベッドを男女トイレにそれぞれ設け、バリアフリートイレを必要な人が利用しやすくなるよう配慮しています。

トイレ棟は、こどもトイレを設け、遊具広場と駐車場から最も近い場所に配置したことで、遊ぶ前後にトイレが利用しやすくなるよう動線に配慮しました。



もともと生えていた樹木の中から、樹形の良いものを残して間伐（かんばつ）することにより、良好な見通しと木陰を、効果的に確保することが可能となりました。